

2012 年「産業衛生学雑誌優秀論文賞」 受賞論文のご報告

日本産業衛生学会編集委員会では、産業衛生学雑誌に各年 1 月から 12 月までの 1 年間に公表された論文の中から、特に優れた論文に優秀論文賞を授与しています。2012 年は下記 3 論文が優秀論文に選考されました。各論文の筆頭著者は、2013 年 5 月に松山で開催される日本産業衛生学会総会において表彰される予定です。

編集委員長 笠島 茂

論文名：「就労女性の妊娠判明後の退職行動規定要因に関する疫学研究」(原著)

著者名：大原賢了, 佐伯圭吾, 鴻池義純, 岡本 希, 富岡公子, 西岡久之, 車谷典男

掲載号：54 巻 2 号 p.61-70

論文名：「20 歳代男性の BMI ならびにその後の体重変化が 40 歳代における高血圧・糖尿病有病率および医療費に及ぼす影響」(原著)

著者名：畑中陽子, 玉腰暁子, 津下一代

掲載号：54 巻 4 号 p.141-149

論文名：「産業医が実施する就業措置の文脈に関する質的調査」(原著)

著者名：藤野善久, 高橋直樹, 横川智子, 茅嶋康太郎, 立石清一郎, 安部治彦, 大久保靖司, 森 晃爾

掲載号：54 巻 6 号 p.267-275

編集委員会からのお知らせ

日本産業衛生学会編集委員会企画

「編集委員長と話そう」

日 時：2013 年 5 月 17 日 (金) 14:50 ~ 15:50

場 所：第 86 回日本産業衛生学会 (松山) 第 10 会場
(別館第 13 会議室)

日本産業衛生学会編集委員会から編集委員長と副編集委員長が出席し、最近の投稿論文の傾向を分野別に分析して編集委員会の最新の動向をお伝えすると同時に、参加者との自由な意見交換により産業衛生学雑誌および Journal of Occupational Health 誌の将来像について考えます。皆様のご参加をお待ちしております。

編集委員長 笠島 茂

平成 24 年度新入会者

[千葉] 弥富耕平 [東京] 井上修一, 岩崎美枝, 岡田真理子, 寒河江敏明, 佐野元昭, 澤田大祐, 田中秀樹 [神奈川] 井上祥, 小池真純 [静岡] 澤本育美, 富岡寛行, 中西湖雪 [愛知] 上原美穂, 常 杰, 長谷川共美 [三重] 中東真紀 [京都] 畑中知子, 与五沢真吾 [大阪] 荒木成彦, 岡崎太郎 [兵庫] 山本慶政 [鳥取] 浜本扇代 [岡山] 三宅優紀, 矢野智宣 [広島] 田中純子, 藤井紀子 [愛媛] 尾崎智樹, 佐伯 彬 [高知] 佐藤美帆 [福岡] 佐多 勇

第 86 回日本産業衛生学会・特別研修会のご案内 (第 3 報)

日本産業衛生学会特別研修会

1. 日 時：平成 25 年 5 月 18 日 (土) 9:00 ~ 16:30 (予定)
2. 会 場：ひめぎんホール (愛媛県県民文化会館) 愛媛県松山市道後町 2-5-1
3. 研修単位の認定：
 - 日本医師会認定産業医制度生涯研修の実地ならびに専門の単位申請
 - 日本産業衛生学会産業看護師：産業看護職継続教育システム・実力アップコース申請
4. メインテーマ 1：じん肺読影について (実地 3 単位予定)

- 1) モニター診断におけるじん肺読影講習 (グループワークを含む) 9:00 ~ 12:00

菅沼成文 高知大学医学部環境医学教授
 日下幸則 福井大学医学部環境保健学教授
 田村太朗 福井大学医学部環境保健学助教

じん肺の産業医学的管理と臨床診断には、胸部単純エックス線や CT 等の画像診断が不可欠である。ILO 国際じん肺分類では、標準写真を基準に再現性を担保した半定量的重症度分類が用いられ、この考え方を踏襲して厚生労働省のじん肺エックス線分類が作られ、現在まで、我が国のじん肺診断に用いられている。こうした背景を含めて、米国 NIOSH B reader 資格を有する専門家らにより、「職業性呼吸器病の画像診断」では画像診断の解説とグループ討議を、「じん肺胸部エックス線モニター読影実習」では、米国放射線医学会 (ACR) の Felson 教授によって始められた双方向方式の胸部エックス線画像の読影実習を実施し、日本じん肺分類に基づいて、粉じん作業者のモニター胸部画像の読影、記録を学ぶ、本講習会を通して、複数のエキスパートの読影結果と比較することで、日本標準写真に馴染みを覚え、1 型のじん肺をはっきりと認識できるところを到達目標とする。

メインテーマ 2：根拠に基づくメンタルヘルスの一次予防 (専門 3 単位予定) 13:30 ~ 16:30

- 1) セルフケア研修 島津明人 東京大学大学院精神保健学准教授
- 2) 管理監督者研修 堤 明純 北里大学医学部公衆衛生学教授
- 3) 職場環境改善 吉川 徹 公益財団法人労働科学研究所副所長

※演題名、演者とも変更の可能性があります。

5. 受講料：

- 日本医師会認定産業医制度産業医研修単位を必要とする学会員

当日登録：10,000 円

- ※ メインテーマ 2 のみ：5,000 円

- 非学会員当日登録：10,000 円

- ※ メインテーマ 2 のみ：5,000 円

- 認定産業医の単位が不要の方：7,000 円

- ※ メインテーマ 2 のみ：3,500 円

※今回、メインテーマ 1 は機材の関係上、参加者の上限を設けております。

上限を超えた場合、午後のメインテーマ 2 のみの受講をご案内いたします。その際登録料は 5,000 円 (認定産業医の単位が不要の方は 3,500 円) といたします。登録状況については登録事務局 (JTB コミュニケーションズ：TEL：06-6348-1391, FAX：06-6456-4105, E-mail：jsoh86@jtbcom.co.jp) にお問い合わせください。

原則として、登録後の返金はいたしませんので、ご注意ください。

参加申込：事前登録は終了いたしました。5 月 15 日～17 日の第 86 回日本産業衛生学会の総合受付にて 8:00 より受付いたします。また、実地研修に使用する機器の台数の都合上、定員を設けて実施いたします。先着順にご案内いたします。定員を超えた場合、午後のメインテーマ 2 のみの受講をご案内いたします。両テーマの定員を超えた場合はお断りさせていただきますのでご了承ください。詳細および申し込み状況等に関する事項は、学会ホームページ (<http://jsoh86.umin.jp/>) に順次掲載いたします。定期的な確認を宜しくお願いいたします。申込の際不明な点がございましたら登録事務局へご連絡ください。

平成 25 年 2 月 22 日 (金) までに申し込まれた方には、参加票を郵送 (4 月下旬予定) いたします。

連絡先

①本部事務局

〒791-0295 愛媛県東温市志津川

愛媛大学大学院医学系研究科 公衆衛生・健康医学分野内

第 86 回日本産業衛生学会 事務局

TEL：089-960-5283 FAX：089-960-5284 E-mail：sanei86@m.ehime-u.ac.jp

②登録事務局

〒530-0001 大阪市北区梅田 3 丁目 3-10 梅田ダイビル 4 階

株式会社 JTB コミュニケーションズ

コンベンション事業局内

第 86 回日本産業衛生学会 登録事務局 (担当：迫・吉永)

TEL：06-6348-1391 FAX：06-6456-4105 E-mail：jsoh86@jtbcom.co.jp

第 87 回日本産業衛生学会 (第 1 報)

会 期：平成 26 年 5 月 21 日 (水)～24 日 (土)
 特別研修会 平成 26 年 5 月 25 日 (日)
 会 場：岡山コンベンションセンター (ママカリフォーラム)
 岡山県岡山市北区駅元町 14 番 1 号
 学会長：荻野景規
 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 公衆衛生学分野 教授)
 演題申込・原稿締切：平成 25 年 12 月 18 日 (水) <予定>

詳細は、今後「産業衛生学雑誌」に掲載するほか、下記ホームページ等でも順次公開していきます。

【連絡先】

(1) 学会事務局
 〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町 2-5-1
 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 公衆衛生学分野 内
 「第 87 回日本産業衛生学会」学会事務局
 担当：汪 (わん)
 TEL：086-235-7184 FAX：086-226-0715
 (2) 運営事務局
 〒701-0205 岡山県岡山市南区妹尾 2346-1
 株式会社共同 MICE 事業部内
 「第 87 回日本産業衛生学会」運営事務局
 担当：實金 (みかね)・高馬 (こうま)
 TEL：086-250-7681 FAX：086-250-7682
 URL：http://www.convention-w.jp/jsoph87/

第 24 回日本体力医学会スポーツ医学研修会のご案内

本研修会は、基礎コースと応用コースに分かれ、それぞれ 2 日間、講義と実習を行います。救急救命法、健常者や生活習慣病罹患者に対する運動処方、筋力トレーニングおよびテーピングなど実習を主体とした研修会です。本研修会には日本体力医学会会員以外の方も参加できます。他の研修会を受講し資格や称号を取得された方で、それらの更新に必要な認定単位取得のために受講されても結構です。受講証明書を発行いたします。

本研修会の詳細および申し込み方法等は体力医学会ホームページをご参照下さい。

ホームページアドレス：<http://www.jspfsm.umin.ne.jp/>

1. 会場：東京慈恵会医科大学西新橋校，大学 1 号館 6F 機能系実習室，他
2. 日時および研修カリキュラム
 (I) 基礎コース：平成 25 年 7 月 5 日 (金) (運動と神経・筋，運動と呼吸，運動と代謝 (水・電解質およびエネルギー代謝)，運動と栄養，運動と循環，懇親会)，7 月 6 日 (土) (運動処方の基礎，生活習慣病の運動処方 (肥満・糖尿病・高脂血症)，救急救命実習 (人体模型を用いた実習))
 (II) 応用コース：8 月 2 日 (金) (高血圧症およびその他の循環器疾患の運動処方，運動器疾患の運動処方，運動処方実習 (自転車エルゴメータを用いた運動負荷試験，心電図記録，呼吸機能検査，尿検査，体組成測定実習))，8 月 3 日 (土) (運動処方の作成 (前日の運動負荷試験で得られたデータを基に各被検者の運動処方を作成し，実施させる))，テーピングおよび筋力トレーニング実習)，8 月 4 日 (日) (修了試験)
3. 受講料：(I) 基礎コース，(II) 応用コース，修了試験の全てを受講した場合は 50,000 円，単科コース (基礎コース，応用コースの各コースを単独受講) を受講する場合はそれぞれ 25,000 円 (2 日間コース) です。尚，学生受講者は 30,000 円 (基礎・応用コース) と致します。ただし，学生証の提示が必要です。
4. 受講資格と定員：受講資格は特に定めません。定員は各コース 40 名です。
5. その他：健康運動指導士，実践指導者の登録更新に必要な履修単位 90 分 1 単位 (講義題目 8 科目認定) および THP では基礎コース 5 単位，応用コース 5 単位が認定されます。
6. 申し込み方法
 本研修会受講希望者は，葉書または FAX で，日本体力医学会スポーツ医学研修会を受講したい旨を下記までご連絡下さい。
7. 申込書送付先および問い合わせ先
 〒112-0012 東京都文京区大塚 5-3-13 小石川アーバン 4F
 一般財団法人 学会支援機構内
 日本体力医学会スポーツ医学研修会 係
 電話：03-5981-6015 FAX：03-5981-6012
 E-mail：jsofsm@asas.or.jp

第 23 回日本産業衛生学会 産業医・産業看護全国協議会 (第 3 報)

第 22 回産業衛生技術部会大会 合同開催

メインテーマ：「連携, そして発展! 産業保健の未来を問う」

ホームページ：http://square.umin.ac.jp/ncopn23

1. 会 期：平成 25 年 9 月 25 日 (水) ~ 28 日 (土)
2. 会 場：名古屋国際会議場
〒 456-0036 名古屋市熱田区熱田西町 1 番 1 号
(四部会合同セミナー会場：愛知教育大学
〒 448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢 1)
3. 主 催
(社)日本産業衛生学会 東海地方会
(社)日本産業衛生学会 産業医部会
(社)日本産業衛生学会 産業看護部会
(社)日本産業衛生学会 産業歯科保健部会
合同開催
(社)日本産業衛生学会 産業衛生技術部会大会
4. 共 催
社団法人 愛知県医師会
5. 後 援
愛知産業保健推進センター
6. 企画運営委員会
企画運営委員長：斉藤政彦 (大同特殊鋼 星崎診療所)
企画運営副委員長：
岩田全充 (トヨタ自動車(株) 安全健康推進部)
杉本日出子 ((株)ジェイテクト 安全衛生管理部)
城 憲秀 (中部大学生命健康科学部保健看護学科)
原 康二 (三河歯科衛生専門学校)
運営実行委員長：
石川浩二 (三菱重工(株) 大江西健康管理科)
運営実行副委員長：
上原正道 (ブラザー工業(株) 健康管理センター)
内野文吾 (ヤマハ発動機(株) 健康推進センター)
7. 事務局
企画学術事務局：
大同特殊鋼 星崎診療所
〒 457-0811 名古屋市南区大同町 2 丁目 30 番地
TEL：052-611-9437 . FAX：052-614-2492
運営事務局：
株式会社 JTB 中部 MICE 事業部
コンベンションデスク内
〒 460-0002 名古屋市中区丸の内 1-17-19
キリックス丸の内ビル 7F
TEL：052-211-6733 FAX：052-231-1322
E-Mail：23ncopn@cub.jtb.jp
8. 参加費
日本産業衛生学会 学会員
事前参加登録：7,000 円
当日参加登録：8,000 円
日本産業衛生学会 非学会員
事前, 当日とも：9,000 円
9. 認定制度
日本医師会認定産業医制度, 産業看護実力アップコース
の単位を申請予定です。
10. 懇親会
平成 25 年 9 月 27 日 (金) 18 時 30 分 ~ 20 時 30 分
名古屋国際会議場内 レストランカスケード
会費：5,000 円 (事前) 当日申し込みは 6,000 円
(運営上, 第二報より変更しました)

11. 主な企画内容 (平成 25 年 2 月末時点での予定)

日 時	会 場	内 容
平成 25 年 9 月 25 日 (水) 午後~	愛知教育大学	4 部会合同セミナー
9 月 26 日 (木) 午前	名古屋国際会議場	合同セミナー発表会
9 月 26 日 午後	各事業場	職場見学 (トヨタ自動車, JR 東海, 日本ガイシ, 新日鐵住金, アサヒビール)
9 月 26 日 午後~夕~夜	名古屋国際会議場	教育講演①化学物質管理 教育講演②ポジティブメンタルヘルス シンポジウム①発達障害に対する接し方 連携事例アラカルト 事例検討①メンタルヘルス不調事例 事例検討②健康診断結果の事後措置 自由集会など
9 月 27 日 午前	名古屋国際会議場	シンポジウム②高齢化対応 シンポジウム③メンタルヘルスとデンタルヘルス リレーワークショッ 技術部会大会など
9 月 27 日の昼	名古屋国際会議場	ポスター発表コアタイム
9 月 27 日 午後	名古屋国際会議場	シンポジウム④パーソナリティ障害 シンポジウム⑤がんと就労 自由集会など
9 月 27 日 夕	レストランカスケード	懇親会
9 月 28 日 午前	名古屋国際会議場	メイン企画：産業保健の未来, 3 つの課題を問う
9 月 28 日 午後	名古屋国際会議場	看護部会研修会, 専攻医試験

12. 参加申し込み方法**事前参加登録**

- 1) 受付期間 (締め切りを厳守して下さい)
平成 25 年 4 月 25 日 (木) ~ 8 月 5 日 (水)
ホームページから Web 登録をお願いします。
<http://square.umin.ac.jp/ncopn23>
四部会合同セミナー, 職場見学, 事例検討, リレー
ワークショップは事前申し込みが必要です。当日の申
し込みはできませんのでご注意ください。

13. ポスター演題申し込み

- 1) 日時
平成 25 年 9 月 27 日 (金)
ポスター貼付 9:00 ~ 10:00
ポスター展示 10:00 ~ 16:00
コアタイム 13:00 ~ 14:00
ポスター撤去 16:00 ~ 17:00
- 2) 会場
名古屋国際会議場 4 号館 3 階 432 会場
- 3) 演題内容
日頃の産業保健活動について, 会員や参加者の活動向
上へ寄与する実践的調査研究を募集します。
- 4) 申込方法
①筆頭演者は, 必ず, 本協議会の前参加登録を行っ
て下さい。また筆頭演者は日本産業衛生学会会員に
限ります。
②ホームページから Web 登録して下さい。
③講演集抄録用の原稿とは別に, 学会機関誌「産業衛
生学雑誌」に掲載しますので, 作成要領に従って Web 登
録して下さい。
④Web 登録締め切り: 平成 25 年 6 月 20 日 (木) 正午
*万が一, 想定演題数を越えた場合には発表をお断り

することがありますので, 予めご了承下さい。

- 5) 講演集用原稿作成要領
Web 登録の際にその指示に従って登録をお願いします。
- 6) 「産業衛生学雑誌」掲載用抄録作成要領
本文 400 字以内で, 発表内容を簡潔にまとめて登録し
て下さい。
- 7) ポスター作製要領
演題ごとに演題番号を付けたポスター展示スペースを
用意いたします。展示パネルの規格に従って作成して
下さい。
- 8) 発表方法
コアタイム (平成 25 年 9 月 27 日 (金) 13:00 ~
14:00) の間は, 発表者はポスターの前に立って質問
に対応して下さい。司会進行はありません。
- 9) ポスター表彰
特に内容の優れた発表に対して, 産業医部会あるいは
産業看護部会からそれぞれ「優秀賞」を授与します。
産業医部会優秀賞の選考対象は, 医師が筆頭演者の
発表に限り (産業医部会の会員か否かは問いませ
ん)。産業看護部会の優秀賞の選考対象は筆頭演者が
産業看護部会員であることが条件です。なお, 表彰は
平成 25 年 9 月 27 日 (金) の懇親会の席にて行います。

14. 自由集会申込方法

自由集会の開催を希望される方は, 下記へ, 内容と希望
日時を明記の上, ファクスまたはメールでお申し込み下
さい。期限は平成 25 年 6 月 20 日 (木) です。

企画学術事務局:

大同特殊鋼 星崎診療所

〒457-0811 名古屋市南区大同町 2 丁目 30 番地

TEL: 052-611-9437 FAX: 052-614-2492

E-Mail: m-saitou@ct.daido.co.jp

第 20 回日本免疫毒性学会学術大会 第 63 回日本産業衛生学会アレルギー・免疫毒性研究会 合同開催

会 期: 2013 年 (平成 25 年) 9 月 12 日 (木) ~ 13 日 (金)

場 所: 東海大学高輪キャンパス 大講義室

〒108-8619 東京都港区高輪 2-3-23

(アクセス: JR・京浜急行「品川駅」下車, 高輪口より徒歩約 18 分,

東京メトロ南北線・都営地下鉄三田線「白金高輪駅」下車, 徒歩約 8 分,

都営地下鉄浅草線「泉岳寺駅」下車, 徒歩約 10 分)

大会テーマ: 「免疫毒性学—未来図を探る」

年会長: 坂部 貢 (東海大学医学部基礎医学系生体構造機能学領域・教授)

・日本免疫毒性学会 20 周年記念シンポジウム

・教育講演 1: テーマ「免疫細胞の機能・分化のエピジェネティクス—免疫毒性学的側面から」

・教育講演 2: テーマ「免疫器官の発生・分化における Notch/NotchL 系の高次機能解析」

・ワークショップ

・一般演題 (口演・ポスター) を予定

*年会において優秀な一般演題を発表した会員に対し, 「年会賞」並びに「学生・若手優秀発表賞 (28 歳以下)」を贈呈します。

発表形式: PC プロジェクターによる口頭発表とポスター発表

演題募集期間: 平成 25 年 4 月 15 日 (月) ~ 6 月 24 日 (月) (予定)

事務局: 東海大学医学部基礎医学系生体構造機能学領域内

第 20 回日本免疫毒性学会学術大会事務局

担当: 遠藤京子, 寺山隼人

電話: 0463-93-1121 (内線 2514) FAX: 0463-92-7440

e-mail: sakabek@tokai-u.jp

ホームページ: 現在作成中

参加申し込み: 第 20 回日本免疫毒性学会学術大会ホームページに掲載予定